

公 示 用

令 和 8 年 度 施 行

設 計 書

業務名 円山動物園こども動物園屋上防水修繕業務

---

札幌市環境局円山動物園

業務名 円山動物園こども動物園屋上防水修繕業務

総委託費 円

委託費計 円

消費税等相当額 円

業 務 説 明

こども動物園（ビーバーの森、どさんこの森、総合動物舎）において屋上防水修繕を行う。

また、こども動物園（総合動物舎）において外壁立上り劣化部の撤去及び補修を行う。

2 履行期間

契約締結日から令和8年11月30日まで

3 特記仕様書

別添による。

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接人件費		式	1			第1～4号内訳書
小 計						①
直接物品費率						
積上直接物品費		式	1			第5号内訳書
小 計						②
直接業務費	計					③=①+②
業務管理費率						
小 計						④
業務原価	計					⑤=③+④
一般管理費等率						
小 計						
再 計	(端数調整)					⑥
業務価格	計					⑤+⑥
消費税等相当額		式	1			10%
保全業務費計						



名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【ドサンコの森/屋上①/既存：ウレタン防水複合工法】						
既存防水層撤去 平面	集積共	124	m <sup>2</sup>			
既存防水層撤去 立面	集積共	26.1	m <sup>2</sup>			
パラペット天端仕上材除去	剥離剤工法 溶剤型	32.1	m <sup>2</sup>			
仮防水材塗	カチオン性アクリルゴム・防水形下地調整材	150.1	m <sup>2</sup>			
施工数量調査	打診・目視・マーキング	182.2	m <sup>2</sup>			
ひび割れ補修	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	18.2	m <sup>2</sup>			概算：全体の10%
コンクリート脆弱部補修	撤去、ポリマーセメントモルタル充填 t=30mm程度	18.2	m <sup>2</sup>			概算：全体の10%
下地調整材塗	カチオン性ポリマーセメントモルタル t=1～2mm程度	182.2	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 平面	露出絶縁工法 SQ-TK工法 標準保護塗料	124	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 立面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料	26.1	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 天端面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料	32.1	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存撤去・ストレーナー共	2	か所			
アルミフラットバー撤去		52.1	m			
計						

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【ドサンコの森/屋上②/ 既存：塩ビシート防水】						
既存防水層撤去 平面		14.7	m <sup>2</sup>			
既存防水層撤去 立面		9.8	m			
仮防水材塗	カチオン性アクリルゴ ム・防水形下地調整材	24.5	m <sup>2</sup>			
施工数量調査	打診・目視・マーキン グ	24.5	m <sup>2</sup>			
ひび割れ補修	自動式低圧エポキシ樹 脂注入工法	2.5	m <sup>2</sup>			概算：全体の 10%
コンクリート脆弱部補修	撤去、ポリマーセメン トモルタル充填 t=30mm程度	2.5	m <sup>2</sup>			概算：全体の 10%
下地調整材塗	カチオン性ポリマーセ メントモルタル t=1～2mm程度	24.5	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水 工法 平面	露出密着工法 SQ-S工 法 標準保護塗料	14.7	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水 工法 立面	露出密着工法 SQ-S工 法 標準保護塗料	9.8	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存ドレン撤去、スト レーナー共	1	か所			
アルミ笠木一時撤去再取付		14	m			
計						



名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【ビーバーの森/屋上①/既存：ウレタン防水複合工法】						
既存防水層撤去 平面	集積共	175.8	m <sup>2</sup>			
既存防水層撤去 立面	集積共	25.3	m <sup>2</sup>			
パラペット天端仕上材除去	剥離剤工法 環境対応型	30.5	m <sup>2</sup>			
仮防水材塗	カチオン性アクリルゴム・防水形下地調整材	201.1	m <sup>2</sup>			
施工数量調査	打診、目視、マーキング	231.6	m <sup>2</sup>			
ひび割れ補修	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	23.2	m <sup>2</sup>			概算：全体の10%
コンクリート脆弱部補修	撤去、ポリマーセメントモルタル充填 t=30mm程度	23.2	m <sup>2</sup>			概算：全体の10%
下地調整材塗	カチオン性アクリルポリマーセメントモルタル t=1~2mm程度	231.6	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 平面	露出絶縁工法 SQ-TK工法 標準保護塗料共	175.8	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 立面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	25.3	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム防水 天端面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	30.5	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存ドレン撤去、ストレーナー共	2	か所			
アルミフラットバー撤去		50.5	m			
計						

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【ビーバーの森/屋上②/ 既存：塩ビシート防水】						
既存防水層撤去 平面		34.9	m <sup>2</sup>			
既存防水層撤去 立面		16	m <sup>2</sup>			
仮防水材塗	カチオン性アクリルゴ ム・防水形下地調整材	50.9	m <sup>2</sup>			
施工数量調査	打診、目視、マーキン グ	50.9	m <sup>2</sup>			
ひび割れ補修	自動式低圧エポキシ樹 脂注入工法	5.1	m <sup>2</sup>			概算：全体の 10%
コンクリート脆弱部補修	撤去、ポリマーセメン トモルタル充填 t=30mm程度	5.1	m <sup>2</sup>			概算：全体の 10%
下地調整材塗	カチオン性アクリルポリマー セメントモルタル t=1~2mm 程度	50.9	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水 工法 平面	露出密着工法 SQ-S工 法 標準保護塗料共	34.9	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水 工法 立面	露出密着工法 SQ-S工 法 標準保護塗料共	16	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存ドレン撤去、スト レーナー共	1	か所			
アルミ笠木一時撤去再取付		15.6	m			
計						

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【ビーバーの森/屋上③/ 既存：塩ビシート防水】						
既存防水層撤去 平面		34.9	m <sup>2</sup>			
既存防水層撤去 立面		16	m <sup>2</sup>			
仮防水材塗	カチオン性アクリルゴ ム・防水形下地調整材	50.9	m <sup>2</sup>			
施工数量調査	打診、目視、マーキン グ	50.9	m <sup>2</sup>			
ひび割れ補修	自動式低圧エポキシ樹 脂注入工法	5.1	m <sup>2</sup>			概算：全体の 10%
コンクリート脆弱部補修	撤去、ポリマーセメン トモルタル充填 t=30mm程度	5.1	m <sup>2</sup>			概算：全体の 10%
下地調整材塗	カチオン性アクリルポリマー セメントモルタル t=1~2mm 程度	50.9	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水 工法 平面	露出密着工法 SQ-S工 法 標準保護塗料共	34.9	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水 工法 立面	露出密着工法 SQ-S工 法 標準保護塗料共	16	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存ドレン撤去、スト レーナー共	1	か所			
アルミ笠木一時撤去再取付		15.6	m			
計						

直接人件費 内訳書

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【ビークの森/庇/既存：ウレタン防水】						
下地清掃		7.8	m <sup>2</sup>			
パラペット天端仕上材除去	剥離剤工法 環境対応型	1.5	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 平面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	3.6	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 立面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	2.7	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム防水 天端面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	1.5	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存ドレン撤去、ストレーナー共	1	か所			
アルミフラットバー撤去		9	m			
計						

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【総合動物舎/仮設】						
枠組足場	建枠900	197	m <sup>2</sup>			
安全手摺	手すり先行方式	27.2	m			
養生シート	防炎	197	m <sup>2</sup>			
小幅ネット	防炎ポリエステル	26.3	m			
落下防止柵	ブラケット足場	17.1	m			
金網式養生枠		56.1	m <sup>2</sup>			
解体用床養生・清掃費	シート・ベニヤ	1	式			
仮設材運搬費		1	式			
計						

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【総合動物舎/屋上①/既存：塩ビシート防水の上、ウレタン防水】						
既存防水層撤去 平面	集積共	101.5	m <sup>2</sup>			
既存防水層撤去 立面	集積共	24.9	m <sup>2</sup>			
パラペット仕上材除去	剥離剤工法 環境対応型	1.5	m <sup>2</sup>			解体部は除く
仮防水材塗	カチオン性アクリルゴム・防水形下地調整材	126.4	m <sup>2</sup>			
施工数量調査	打診、目視、マーキング	148.2	m <sup>2</sup>			
ひび割れ補修	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	14.8	m <sup>2</sup>			概算：全体の10%
コンクリート脆弱部補修	撤去、ポリマーセメントモルタル充填 t=30mm程度	29.6	m <sup>2</sup>			概算：全体の20%
下地調整材塗	カチオン性アクリルポリマーセメントモルタル t=1~2mm程度	148.2	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 平面	露出絶縁工法 SQ-TK工法 標準保護塗料共	101.5	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 立面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	24.9	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 天端面	露出工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	21.8	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存ドレン撤去、ストレーナー共	2	か所			
水切り上シーリング新設	MS-2 20*10	62.2	m			幅は概算
計						

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【総合動物舎／屋上②／既存：ウレタン防水】						
施工数量調査	打診、目視、マーキング	40.8	m <sup>2</sup>			
ひび割れ補修	Uカットシール材充填工法	4.1	m <sup>2</sup>			概算：全体の10%
既存防水層脆弱部補修	撤去、ポリマーセメントモルタル充填又は防水材増塗	8.2	m <sup>2</sup>			概算：全体の20%
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 平面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	22.4	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 立面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	18.4	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存ドレン撤去、ストレーナー共	1	か所			
エキスパンジョイント一時撤去・再取付		7.1	m			
アルミ水切一時撤去・再取付		8.5	m			
アルミ笠木一時撤去・再取付		7.2	m			
水切り上及びエキスパン上シーリング打替え	MS-2 20*10 撤去・集積共	15.6	m			
計						

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【総合動物舎／屋上③／既存：ウレタン防水】						
下地清掃		74.4	m <sup>2</sup>			
施工数量調査	打診、目視、マーキング	74.4	m <sup>2</sup>			
既存防水層脆弱部補修	撤去、ポリマーセメントモルタル充填又は防水材増塗	7.4	m <sup>2</sup>			概算：全体の10%
ひび割れ補修	Uカットシーリング材充填工法	7.4	m <sup>2</sup>			概算：全体の10%
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 平面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	59	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 立面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	15.4	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存ドレン撤去、ストレーナー共	2	か所			
アルミ笠木一時撤去・再取付		31	m			
計						

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【総合動物舎/屋上④/既存:塩ビシート防水の上、ウレタン防水】						
既存防水層撤去 平面	集積共	27.8	m <sup>2</sup>			
既存防水層撤去 立面	集積共	5.4	m <sup>2</sup>			
パラペット天端仕上材除去	剥離剤工法 環境対応型	9.7	m <sup>2</sup>			
仮防水材塗	カチオン性アクリルゴム・防水形下地調整材	33.2	m <sup>2</sup>			
施工数量調査	打診、目視、マーキング	42.9	m <sup>2</sup>			
ひび割れ補修	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	4.3	m <sup>2</sup>			概算:全体の10%
コンクリート脆弱部補修	撤去、ポリマーセメントモルタル充填 t=30mm程度	8.6	m <sup>2</sup>			概算:全体の20%
下地調整材塗	カチオン性アクリルポリマーセメントモルタル t=1~2mm程度	42.9	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 平面	露出絶縁工法 SQ-TK工法 標準保護塗料共	27.8	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 立面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	5.4	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 天端面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	9.7	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存ドレン撤去	1	か所			
計						

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【総合動物舎／屋上⑤／既存：ウレタン防水】						
下地清掃		40.8	m <sup>2</sup>			
施工数量調査	打診、目視、マーキング	40.8	m <sup>2</sup>			
既存防水層脆弱部補修	撤去、ポリマーセメントモルタル充填 t=30mm程度又は防水材増塗	4.1	m <sup>2</sup>			概算：全体の10%
ひび割れ補修	Uカットシール材充填工法	4.1	m <sup>2</sup>			概算：全体の10%
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 平面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	22.4	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 立面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	18.4	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存ドレン撤去、ストレーナー共	1	か所			
アルミ笠木一時撤去・再取付		13.7	m			
アルミ水切一時撤去・再取付		11.4	m			
防水端末シーリング打替え	MS-2 20*10 撤去・集積共	9	m			
水切り上シーリング打替え	MS-2 20*10 撤去・集積共	11.4	m			
計						

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【総合動物舎/屋上⑥/既存:塩ビシート防水】						
既存防水層撤去 平面		9.2	m <sup>2</sup>			
既存防水層撤去 立面		5.4	m <sup>2</sup>			
パラペット天端仕上材除去	剥離剤工法 環境対応型	9.2	m <sup>2</sup>			
仮防水材塗	カチオン性アクリルゴム・防水形下地調整材	14.6	m <sup>2</sup>			
施工数量調査	打診、目視、マーキング	23.8	m <sup>2</sup>			
ひび割れ補修	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	2.4	m <sup>2</sup>			概算:全体の10%
コンクリート脆弱部補修	撤去、ポリマーセメントモルタル充填 t=30mm程度 t=30mm程度	2.4	m <sup>2</sup>			概算:全体の10%
下地調整材塗	カチオン性アクリルポリマーセメントモルタル t=1~2mm程度	23.8	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 平面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	9.2	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 立面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	5.4	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 天端面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	3.2	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存ドレン撤去、ストレーナー共	1	か所			
アルミ水切一時撤去・再取付		10.8	m			
水切り上シーリング打替え	MS-2 20*10 撤去・集積共	10.8	m			
計						

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【総合動物舎/屋上⑦/既存:塩ビシート防水】						
既存防水層撤去 平面		9.2	m <sup>2</sup>			
既存防水層撤去 立面		12.9	m <sup>2</sup>			
パラペット天端仕上材除去	剥離剤工法 環境対応型	3.2	m <sup>2</sup>			
仮防水材塗	カチオン性アクリルゴム・防水形下地調整材	22.1	m <sup>2</sup>			
施工数量調査	打診、目視、マーキング	25.3	m <sup>2</sup>			
ひび割れ補修	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	2.5	m <sup>2</sup>			概算:全体の10%
コンクリート脆弱部補修	撤去、ポリマーセメントモルタル充填 t=30mm程度	2.5	m <sup>2</sup>			概算:全体の10%
下地調整材塗	カチオン性アクリルポリマーセメントモルタル t=1~2mm程度	25.3	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 平面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	9.2	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 立面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	12.9	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 天端面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	3.2	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存ドレン撤去、ストレーナー共	1	か所			
アルミ水切一時撤去・再取付		10.8	m			
水切り上シーリング打替え	MS-2 20*10 撤去・集積共	10.8	m			
計						

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【総合動物舎／屋上⑧／既存:塩ビシート防水】						
既存防水層撤去 平面		9.2	m <sup>2</sup>			
既存防水層撤去 立面		5.4	m <sup>2</sup>			
パラペット天端仕上材除去	剥離剤工法 環境対応型	9.2	m <sup>2</sup>			
仮防水材塗	カチオン性アクリルゴム・防水形下地調整材	14.6	m <sup>2</sup>			
施工数量調査	打診、目視、マーキング	23.8	m <sup>2</sup>			
ひび割れ補修	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	2.4	m <sup>2</sup>			概算:全体の10%
コンクリート脆弱部補修	撤去、ポリマーセメントモルタル充填 t=30mm程度	2.4	m <sup>2</sup>			概算:全体の10%
下地調整材塗	カチオン性アクリルポリマーセメントモルタル t=1~2mm程度	23.8	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 平面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	9.2	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 立面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	5.4	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 天端面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	3.2	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存ドレン撤去、ストレーナー共	1	か所			
アルミ水切一時撤去・再取付		10.8	m			
水切り上シーリング打替え	MS-2 20*10 撤去・集積共	10.8	m			
計						

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【総合動物舎／屋上⑨／既存：ウレタン防水】						
下地清掃		12.6	m <sup>2</sup>			
施工数量調査	打診、目視、マーキング	12.6	m <sup>2</sup>			
既存防水層脆弱部補修	撤去、ポリマーセメントモルタル充填又は防水材厚塗り	1.3	m <sup>2</sup>			概算：全体の10%
ひび割れ補修	Uカットシーリング材充填工法	1.3	m <sup>2</sup>			概算：全体の10%
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 平面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	6.1	m <sup>2</sup>			
アクリルゴム屋根塗膜防水工法 立面	露出密着工法 SQ-S工法 標準保護塗料共	6.5	m <sup>2</sup>			
改修用ドレン新設	既存ドレン撤去、ストレーナー共	1	か所			
アルミ笠木一時撤去・再取付		6.8	m			
アルミ水切一時撤去・再取付		2.7	m			
水切り上シーリング打替え	MS-2 20*10 撤去・集積共	2.7	m			
計						

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【総合動物舎／解体】						
カッター入れ	コンクリート面	110.2	m			集塵機併用
立上り造形コンクリート解体	有筋コンクリートブレーカ	1.8	m <sup>3</sup>			運搬費等含む
立上り造形コンクリート部切付	人力研り 300×700	28	か所			
水切部コンクリート解体	人力研り 150×150	54.2	m			切付共
解体材集積		3.1	m <sup>3</sup>			t0.15袋入
計						





名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
【ドサンコの森／防塵】						
防塵措置費	保護衣他	1	式			
【ビーバーの森／防塵】						
防塵措置費	保護衣他	1	式			庇含む
【総合動物舎／防塵】						
防塵措置費	保護衣他	1	式			屋上④⑥⑦⑧ 含む
計						